

# 健康・医療のまちづくりの現状と今後に期待すること（1）

## 1 現状

昨年12月に当院が健都に移転開院し、ビエラ岸辺健都内の診療所など新しい地域における病診連携を開始した。また、本年7月には国立循環器病研究センターが移転開院し、新たな病病連携がスタートしている。

## 2 期待すること

現在は、緑の遊歩道や健都レールサイド公園、両病院の他、商業施設等の整備が終わり、医療や健康増進の機能が備わった地域になっている。今後も健都ライブラリーや高齢者向けウェルネス住宅、健都イノベーションパークなどハード面の整備が進み、多くの市民でにぎわいのある地域となっていくことを期待する。

## 3 今後の方向性

### (1) 地域の医療機関との連携

#### ア 国立循環器病研究センターとの連携

市民病院は地域の中核病院としての役割を担うとともに、国立循環器病研究センターと機能分担、連携を行い医療面において、同センターと共に中心的な役割を担っていく。

- ・診療科の連携（PET-CT等高度医療機器の共同利用、医師の往診等）
- ・電子カルテの相互閲覧（来年度運用に向け協議中）
- ・看護師の連携（研修の相互参加）
- ・開業医向けカンファレンスの共同開催 など

○連携実績 令和元年7月～9月 国循からの紹介55件/月、国循への紹介33件/月

## 健康・医療のまちづくりの現状と今後に期待すること（2）

### イ 地域医療機関との連携

健都内の診療所をはじめ、地域の医療機関との連携を進める。

- ・地域の医療機関との連携推進
- ・地域連携担当と病床管理担当の連携により、入院患者受け入れの迅速化。

○連携実績 令和元年9月 紹介1582件、逆紹介878件

### (2) 「学び」や「体験」の場の提供

市民公開講座等を開催し生活習慣病予防など様々な医療に関する情報発信を積極的に行うことで、市民の健康意識を高め、健康増進につなげていく。また、健都内事業者と連携し、セミナー等を開催する等「健康・医療のまちづくり」の具体化に貢献していきたいと考えている。

#### ・市民公開講座開催実績

平成31年3月 耳鼻咽喉科 めまいとアレルギー 94名参加

令和元年10月 腎臓泌尿器科 ロボット支援手術について他 63名参加

#### ・健都内事業者との連携

令和元年9月 ビエラ岸辺健都内診療所と共同で開業医向けカンファレンスを開催 41名参加